

2005～2023年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： Well-being な地域共創社会の実現に向けた包括的ビッグデータ解析

研究の目的

「岩木健康増進プロジェクト健診」により得られた他項目健康診断データを利用して地域住民の健康寿命の延伸・健康格差を是正することにあります。岩木健康増進プロジェクト健診は通常の検診項目に加え、より詳細なアンケート調査や特殊項目検査も実施しており、それらのデータを網羅的に利用したデータサイエンスのアプローチを通して、健康寿命の延伸につながる新たなエビデンスの創成を目標としています。また、地域社会におけるソーシャルキャピタルを含めた社会生活の実態と健康との関連も調査し、より包括的なクオリティオブライフ（QOL）の向上実現を目指します。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2023年3月31日

対象となる方： 2005～2023年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である玉田 嘉紀の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学及び名古屋大学で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2005年4月7日承認, 2006年3月31日承認, 2007年3月29日承認, 2008-025, 2009-015, 2010-020, 2011-033, 2012-050, 2013-062, 2014-014, 2014-377-1, 2016-028-1, 2021-030, 2018-012, 2020-046-4, 2020-046-1, 2020-046-5, 2021-166-3, 2023-007-1）」において2005～2023年に取得された以下のデータ

【調査項目】

2023年（提供予定データを含む）

□ Personal ID、旧個人記録表（受付番号、性別、年齢、身長、体重、BMIを含むDXシステム出力データ、以下同様）体組成（InBody:共通項目）四肢血圧（CAVI）MMSE、健康調査票、感染症予防および疲労についての調査票、血液検査（別添資料参照）尿検査（別添資料参照）SF-36、FFQ、お薬手帳記録、唾液IgA、口腔内細菌叢（16S rRNA シーケンス）リード数、口腔内細菌叢（16S rRNA シーケンス）比率、腸内細菌叢（16S rRNA シーケンス）リード数、腸内細菌叢（16S rRNA シーケンス）比率

2022年

□ Personal ID、個人記録表、体組成（InBody:共通項目）四肢血圧（CAVI）認知機能検査（あたまの健康チェック 65歳以上）健康調査票、血液検査（別添資料参照）

尿検査（別添資料参照）、SF-36、FFQ、お薬手帳記録

2021年

- Personal ID、個人記録表、体組成（InBody:共通項目）、四肢血圧（CAVI）、あたまの健康チェック、健康調査票、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、SF-36、BDHQ、お薬手帳記録

2020年

- Personal ID、個人記録表、体組成（InBody:共通項目）、四肢血圧（CAVI）、MMSE、健康調査票、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、SF-36、腸みえるシート、

2019年

- Personal ID、個人記録表、健康調査票、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、腸みえるシート、お薬手帳、体組成（InBody:共通項目）、骨密度（超音波）腫骨、四肢血圧（CAVI）、呼吸機能検査（スパイロメーター）、重心動揺、認知機能検査（MMSE）、視力、BDHQ

2018年

- Personal ID、個人記録表、個人記録表、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、お薬手帳、体組成（InBody:共通項目）、骨密度（超音波）腫骨、四肢血圧（CAVI）、視力、BDHQ

2017年

- Personal ID、個人記録表、個人記録表、体組成、骨密度（超音波）腫骨、四肢血圧（CAVI）、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、呼吸機能、呼気ガス、視力、認知機能、BDHQ、口コモ25判定

2016年

- Personal ID、個人記録表、個人記録表、体組成、骨密度（超音波）四肢血圧（CAVI）、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、呼吸機能、呼気ガス、視力、認知機能、BDHQ、お薬手帳、口コモ25判定

2015年

- Personal ID、個人記録表、個人記録表、体組成、骨密度（超音波）四肢血圧（CAVI）、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、呼吸機能、呼気ガス、視力、認知機能、BDHQ、お薬手帳、AGE検査、転倒経験

2014年

- Personal ID、個人記録表、個人記録表、体組成、骨密度（超音波）四肢血圧（CAVI）、血液検査（別添資料参照）、尿検査（別添資料参照）、呼吸機能、呼気ガス、視力、認知機能、BDHQ、AGE検査、微量元素

2005-2013年までのデータについては、上記項目に準じる取得済みの利用可能な共通・準共通データを利用して解析します。

具体的には、本研究は健康寿命や社会関係資本（ソーシャルキャピタル）など包括的な対象に与える影響を多岐にわたって解析するため、主観を排除したデータ駆動型研究を予定しています。健診や質問紙、特殊項目検査によって得られたビッグデータについて、評価項目（臨床検査値などの生体情報・SF-36 などの健康寿命指標・ソーシャルキャピタルなどの社会関連指標など）に応じ、データサイエンスを駆使した分析を行います。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号等：2005年4月7日承認, 2006年3月31日承認, 2007年3月29日承認, 2008-025, 2009-015, 2010-020, 2011-033, 2012-050, 2013-062, 2014-014, 2014-377-1, 2016-028-1, 2021-030, 2018-012, 2020-046-4, 2020-046-1, 2020-046-5, 2021-166-3, 2023-007-1）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学健康未来イノベーション研究機構 助手・宍戸 裕二（倫理支援担当） 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5443 Email：yshishido@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス 研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205